

関西学院大学 2027 年度 大学院入学試験要項

言語コミュニケーション文化研究科 博士課程前期課程 (スターリング大学ダブルディグリーコース入学試験)

アドミッション・ポリシー

言語コミュニケーション文化研究科は、高度な言語コミュニケーション能力を備え、建学の精神に基づく豊かな人間性と国際的視野をもった、高度の学問的専門性を備えた人材を輩出し、社会に貢献することを理念としています。その理念を実現するために、前期課程では次のような人材を求め、入学試験要項に定める試験科目を設定し、入学者選抜を行います。

- ・ 高度なコミュニケーション能力を身に付け、研究やビジネスにおいて国際的に活躍したいと考えている人
- ・ 異文化理解をベースとしたグローバルな視野を持ちたいと考えている人
- ・ 国際的に活躍できる英語および日本語教員を目指している人
- ・ 言語の実態を研究する言語科学、各言語（英語、フランス語、ドイツ語、中国語など）の背景にある文化を研究する言語文化学、実践的な言語教育方法を探求する言語教育学、外国語としての日本語教育を探究する日本語教育学の研究をしたいと考えている人

博士課程前期課程入学試験

I. 課程・専攻・募集人員

課程	専攻	入学定員 ^{※1}	募集人員 ^{※2}
博士課程前期課程	言語コミュニケーション文化	30 名	若干名

※ 入学定員とは、本研究科における一学年の定員を指します。

※ 募集人員とは、本入試制度（スターリング大学ダブルディグリーコース入学試験）において募集する人数を指します。

II. 出願期間・試験日・合格発表日

	出願期間 ^{※1}	試験日	合格発表日 ^{※2}
第 1 次	2026 年 7 月 27 日(月)～ 8 月 3 日(月)15:00	9 月 12 日(土)	9 月 17 日(木) 9:00
第 2 次	2026 年 10 月 21 日(水)～10 月 28 日(水)15:00	11 月 21 日(土) ^{※3}	11 月 26 日(木) 9:00
第 3 次	2027 年 1 月 20 日(水)～ 1 月 27 日(水)15:00	2 月 20 日(土) ^{※3}	2 月 25 日(木) 9:00

※1 出願最終日の出願受付は 15:00 までです。

※2 合格発表は、本研究科事務室前に掲示をするとともに、志願票に記載の住所・氏名宛に合否通知を速達で郵送します。また、合否に関する電話での問い合わせには、一切応じません。

※3 第 2 次および第 3 次入試は、定員充足状況により実施しないことがあります。実施の有無については、第 1 次入試の合格者発表以降に本研究科事務室までお問い合わせください。

(注意事項)

- ・ 入学試験成績により、スターリング大学ダブルディグリーコース以外のコース(「修士論文コース」)で合格することがあります。

III. 出願資格

研究科在学中に、スターリング大学へのダブルディグリー留学を前提とし、以下の<1>および<2>の要件を満たす者

<1>次の各項のいずれかに該当すること。

- (1) 大学卒業者および2027年3月卒業見込みの者。
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士学位を授与された者および2027年3月までに授与される見込みの者。
- (3) 大学に3年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得し、個別の入学資格審査により、本研究科において認められた者。
- (4) 個別の入学資格審査により、大学卒業者と同等以上の学力があると本研究科において認められた者で、22歳に達した者。
- (5) 文部科学大臣が指定した専修学校の専門課程を修了した者および2027年3月までに修了見込みの者。
- (6) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2027年3月までに修了見込みの者。
- (7) 外国において、学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得した者で、個別の入学資格審査により、本研究科において認められた者。
- (8) 外国の学校が行う通信教育により学校教育における16年の課程を修了した者および2027年3月までに修了見込みの者。
- (9) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして文部科学大臣が指定した教育施設で、16年の課程を修了した者および2027年3月までに修了見込みの者。
- (10) 外国の大学等において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者。
- (11) 文部科学大臣の指定した者。

<入学(受験)資格審査(個別資格審査)>

上記(3)、(4)、(7)の資格により受験を希望される場合は、本研究科ホームページ内「入試情報(入試情報ページへ)>言コミ 入学(受験)資格審査」より、申請方法を確認の上、出願する入学試験の出願期間開始日の2週間前までに申請書類を提出してください。なお、入学(受験)資格審査は申請書類により行います。

<2>次の外部試験のいずれかのスコアを有すること。

- ① IELTS(Academic Module)for UKVI: 6.0 以上 (speaking6.0 以上、listening6.0 以上、reading6.0 以上、writing6.0 以上)
- ② Pearson Test of English (Academic): 62 点以上 (speaking59 点以上、listening59 点以上、reading60 点以上、writing60 点以上)
- ③ TOEFL iBT®TEST: 88 点以上 (speaking20 点以上、listening17 点以上、reading20 点以上、writing19 点以上) ※2026年1月20日以前に取得の場合
- ④ TOEFL: 4.5 以上 (各セクション4 以上) ※2026年1月21日以降に取得の場合

IV. 出願手続

1. 出願方法

出願期間内に、入学検定料を納入の上、出願書類を本研究科へ郵送（出願最終日は 15:00 まで必着）または持参してください。

(1) 入学検定料の納入

入学検定料：25,000 円

<金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行は不可)の窓口での納入>

「電信扱」で納入してください。納入後、(B)(C)票に金融機関の出納印があることを確認してください。現金自動預払機(ATM)及びインターネットバンキングからの振込みは受け付けません。(A)票に記載の金融機関の本・支店から振込む場合は手数料は不要です。取扱金融機関の出納印をもって、関西学院の領収とみなします。納入締切日の出納印まで有効です。なお、金融機関により出納日付の取り扱いが異なりますので、締切間近に納入される場合には、事前に金融機関にご確認ください。また、(B)票は領収書です。本人が大切に保管してください。

(注意事項)

- ・ 身体に障がいがあり、受験および入学後の就学に際して特別の配慮を必要とする志願者は出願する入学試験の出願期間開始日の1カ月前までに本文化研究科に申し出てください。
- ・ 入学後、健康診断を行いますので、出願時または入学手続時に健康診断書を提出する必要はありません。
- ・ 一度納入した入学検定料および提出書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ・ 出願手続について疑問がある場合は、本研究科事務室まで問い合わせてください。

(2) 出願書類の提出

<郵送の場合>

簡易書留郵便にて、後掲『問い合わせ』に記載の住所を確認の上、本研究科事務室まで、出願期間内に必着(出願最終日は 15:00 まで必着)するよう送付してください。なお、封筒の表に「言語コミュニケーション文化研究科前期課程 スターリング大学ダブルディグリーコース入学願書在中」と朱書きしてください。

<持参の場合>

受付時間を確認の上、出願期間内に、本研究科事務室まで、持参してください。

受付時間：平日 9:30～11:30 および 12:30～15:00

※土曜日・日曜日・祝日は閉室。

2. 出願書類

(注意事項)

- ・出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学資格を取り消します。
- ・指定された出願書類以外の書類を提出された場合にも、選考には使用できません。

①入学願書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入学検定料を納入の上、(C)～(E)票を提出してください。 ・ 後掲の『◆志望領域の選択』を参照の上、志望する領域を選び、○で囲んでください。出願後の変更はできません。 ・ (D)票に記載された住所へ受験票を送付しますので、必ず受け取りのできる住所を記入してください。
②演習担当教員志願書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 後掲の『◆志望する演習担当教員の選択』を参照の上、演習科目担当教員を必ず3名選び、所定欄に記入してください。
③成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学（および大学院）作成のもの（原本）を提出してください。 ・ 日本語、英語、中国語のいずれかの言語で作成された証明書を提出してください。（上記3ヵ国語以外の場合は、在日公館等で正しいと認証を受けた訳文を添付してください。）
④卒業(見込)証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学（および大学院）作成のもの（原本）を提出してください。ただし、成績証明書に卒業(見込)年月日の記載があれば不要です。 ・ 大学改革支援・学位授与機構から学位を授与された者は、学位授与証明書を提出してください。 ・ 日本語、英語、中国語のいずれかの言語で作成された証明書を提出してください。（上記3ヵ国語以外の場合は、在日公館等で正しいと認証を受けた訳文を添付してください。） ・ 中国本土の大学または大学院を卒業／修了した者、在学中の者は、以下の書類を提出してください。 〈中国本土の大学または大学院を卒業／修了した者〉 出身大学作成の卒業証明書に加えて、CSSD（学信網）が発行した「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate」（「教育部学历证书电子注册备案表」の英語版）のコピーを提出してください。 〈中国本土の大学または大学院に在学中の者〉 出身大学作成の卒業見込み証明書に加えて、「Verification Report of Student Record」（「教育部学籍在线验证报告」の英語版）のコピーを提出してください。 いずれも受験日の時点で有効であるものを提出してください。提出できない場合は、言語コミュニケーション文化研究科に申し出てください。
⑤学歴・職歴・資格一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本研究科所定用紙に本人が日本語で入力してください。パソコン等で直接 Word ファイルに入力の上、出力したものを提出してください。
⑥研究計画書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本研究科所定用紙に本人が日本語で入力してください。パソコン等で直接 Word ファイルに入力の上、出力したものを提出してください。ただし、何らかの事情によりパソコン等で入力できない場合には、手書きでの提出でも可とします。
⑦外部試験スコア表*	<p>出願要件<2>を証明する書類（出願時点で受験日から2年以内のもの）。▶TOEFL iBT のスコアを提出する者は、事務局へ連絡し、指定</p>

	<p>コードを確認したうえで、スコアの直送を手配してください。</p> <p>※原本を提出してください。原本の返却を希望する場合は、その旨を明記し、返信用封筒（切手貼付）を同封してください。</p>
⑧その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各証明書（上記③成績証明書、④卒業（見込）証明書の姓が旧姓となっている場合は、現在の姓との関係を証明できる公的書類（戸籍抄本等）を提出してください。 ・ 在留カードのコピー（A4サイズの用紙） 在留カードをお持ちの方は全員提出してください。外国人留学生で在留カードをお持ちでない方は、パスポート（氏名及び在留資格・在留期間が記載されている頁）のコピーを提出してください。 ・ 日本語運用能力に関する調書 外国人留学生のみ提出。本研究科所定用紙に本人が日本語で記入してください。また、日本語能力試験、日本留学試験等を受験したことがある者は、そのスコア表のコピー（A4サイズの用紙）も提出してください。

◆ 志望領域の選択

スターリング大学ダブルディグリーコース入学者は、スターリング大学へ留学し、TESOL プログラムを履修することになりますので、「言語科学領域」または「言語教育学領域」から選択してください。

（注意事項）

- ・ 出願後の領域の変更は、一切認めません。

◆ 志望する演習担当教員の選択

演習担当教員志望書に志望する教員を必ず3名選んで記入してください（1名ないし2名のみの記載しかない場合または一覧に記載のない教員の氏名を記載した場合は、出願を受理できません）。ただし、日本語教育学領域以外を志望する受験生は、下線を引いた教員を記入することはできません。志望順を明示したい場合は、教員氏名の左横に丸数字（①等）を記入してください。なお、志望順どおりに演習科目担当教員が決定するわけではなく、演習科目担当教員を決定する際の参考とします。演習担当教員名は、本研究科で本人の志望と研究テーマを考慮の上、指導教員名と併せて3月中旬に決定・通知します。原則、入学時に決定した演習担当教員、指導教員の変更は認められません（教員の留学等により、演習担当者、指導教員が変わることはあります）ので、演習担当教員志望書の記入にあたっては、研究内容、研究計画に沿って慎重に検討をしてください。

（注意事項）

- ・ 演習科目担当予定教員は、要項公開後に変更が生じる可能性があります。変更が生じた場合は、本研究科ホームページ内「入試情報（入試情報ページへ）>言コミ 入試要項等」でお知らせしますので、演習担当教員志望書の記入に際しては、必ず変更の有無をご確認ください。
- ・ 本研究科所属教員との出願前のコンタクトを希望する場合は、出願する入学試験の出願期間開始日の1週間前までに、本研究科事務室まで問い合わせてください（必ずしも、教員とのコンタクトをお約束するものではありません）。事前相談は、研究分野及び研究科との親和性をご確認いただくために実施します。事前相談の内容が合否に影響することはありません。

- ・ 演習担当教員と指導教員が異なる場合があります。その場合、実際の研究に関する相談・助言・指導は演習担当教員が行います。

2027 年度入学生の演習科目担当予定教員

領域	教員氏名（五十音順）
言語科学	石川 圭一、茨木 正志郎、内田 充美、オストハイダ テーヤ、住吉 誠、田中 裕幸、谷 明信、田 禾、中野 陽子、山田 一美
言語文化学	伊藤 正範、岩松 正洋、上田 和彦、大東 和重、小笠原 亜衣、島貫 香代子、谷口 真紀、趙 怡、塚田 幸光、中川 慎二、西村 正男、藤野 真子、松宮 園子、宮原 一成、森田 由利子、ハンス ペーター リーダーバッハ
言語教育学	石川 圭一、氏木 道人、住 政二郎、趙 怡、寺沢 拓敬、中川 慎二、中野 陽子
日本語教育学	オストハイダ テーヤ、田中 裕幸、田 禾、中野 陽子、西村 正男、 <u>長谷川 哲子</u> 、 <u>森本 郁代</u>

※教員の研究内容・研究領域等は研究科パンフレット、研究科ホームページ、研究者データベース (<http://researchers.kwansei.ac.jp/>) 等の資料を参照してください。

V. 試験時間・試験内容・試験場（第1次、第2次、第3次共通事項）

試験時間	試験内容	試験場
9:00～※ ¹	口述試験	西宮上ヶ原キャンパス（詳細は受験票※ ² にて通知）

口述試験は、研究計画書について行います。また、英語の運用能力も確認します。

※¹ 口述試験の開始時間は志願者によって異なります。

※² 受験票は試験日の約1週間前に発送します。

（注意事項）

- ・ 口述試験の結果をもとに合否を判定します。
- ・ 受験票は必ず携行してください。紛失や当日忘れた場合は本研究科事務室まで申し出てください。
- ・ 携帯電話を時計として試験中に使用することはできません。
- ・ 口述試験は、指定された集合時刻までに受験者控室に入室・着席しておいてください。指定された集合時刻から15分以上遅刻した場合は受験することができません。
- ・ 不正行為者は全試験を無効とします。

不正行為への対応

出願から入学手続き完了までの一連の過程において不正行為が認められた場合、当該年度におけるすべての入学試験の受験資格および入学資格を無効とします。

入学手続

合格者は所定期間内に入学手続（ⅠおよびⅡ）を完了してください。

1. 入学手続Ⅰ<入学申込金の納入>

所定用紙を用い、入学（申込）金を下記期間内に金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行は不可）の窓口で納入してください。

第1次	2026年9月17日(木)～9月29日(火)
第2次	2026年11月26日(木)～12月3日(木)
第3次	2027年2月25日(木)～3月4日(木)

<金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行は不可)の窓口での納入について>

「電信扱」で納入してください。振込依頼書に記載の金融機関の本・支店から振込む場合は手数料は不要です。取扱金融機関の出納印をもって、関西学院の領収とみなします。納入締切日の出納印まで有効です。なお、金融機関により出納日付の取り扱いが異なりますので、締切間近に納入される場合には、事前に金融機関にご確認ください。現金自動預払機（ATM）及びインターネットバンキングからの振込みは受け付けません。

2. 入学手続Ⅱ<学費・その他の諸費の納入および書類の提出>

以下の①および②を完了してください。関係書類については、第1次入試および第2次入試の入学手続Ⅰ完了者には2027年2月下旬に、第3次入試の合格者には合格通知と同時に、本研究科より送付します。

① 学費・その他の諸費の納入

上記「1. 入学手続Ⅰ」同様、金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行は不可）の窓口で納入してください。納入方法は上記「1. 入学手続Ⅰ」と同様です。なお、納入締切日は、2027年3月12日(金)です。

② 書類の提出

次の書類を2027年3月12日(金)15:00までに、本研究科に提出してください。郵送する場合は期間内に必着するよう送付してください。

- イ. 「住民票記載事項証明書」(市区町村発行 本学に入学する者の氏名、住所、生年月日、性別の証明のあるもの。「住民票の写し」でも可。外国人の場合は前述に加え、国籍、在留資格、在留期限の証明のあるもの。)
- ロ. 「学生証顔写真貼付台紙」(本学所定用紙)
- ハ. その他(合格通知に同封する「入学手続のご案内」に記載されている提出書類)

3. 入学式

2027年4月1日(木)10:00(予定) 西宮上ヶ原キャンパス

(注意事項)

- ・ 入学手続期間（ⅠおよびⅡ）内に所定の手続を完了しない場合は、入学の意思がないものとみなし、入学許可を取り消します。
- ・ 一度納入した入学申込金または入学金は返還いたしません。
- ・ 入学手続Ⅰの期間内に納入した入学申込金(入学金と同額)は、学費・その他の諸費の納入と同時に入学金として取り扱います。
- ・ 一度納入した入学金以外の学費・その他の諸費は、定められた期間内に所定の手続きをすれば返還の請求ができます。なお、詳細は合格通知に同封する「入学手続のご案内」を参照してください。

- ・ 提出書類は返還しません。
- ・ 本研究科の事務取扱時間は、平日 8:50 から 16:50（11:30 から 12:30 は除く）です。

修了要件

- ・ 出願時の外部試験のスコアにより、修了要件が異なります。入学手続Ⅱの期日（2027 年度入試では 3 月 12 日(金)15:00）までに、希望者は外部試験のスコアを改めて提出することができます。なお、外部試験のスコアによる修了要件の内容につきましては、本研究科事務室までお問い合わせください。
- ・ 本研究科で開講される一部の科目は隔年開講です。開講時期が留学期間と重なった場合は、修了までに履修できないことがあります。

学費

2027 年度入学生の学費は未定です。なお、2026 年度入学生の学費は下記のとおりです。

	入学手続時（入学金＋春学期分）	秋学期分	合計
入学金	200,000円	－	200,000円
授業料	265,000円	－	344,500円
教育充実費	79,500円	－	
在籍料	－	25,000円※1	25,000円
合計	544,500円	25,000円	569,500円

※1 ダブルディグリー留学期間中(1年秋学期・2年春学期)の本研究科の学費は、年額 50,000 円に減免されます。

(注意事項)

- ・ 上記の他に同窓会入会金(本学出身者については徴収しません)として 2,000 円、言語コミュニケーション文化学会費として 4,000 円を必要とします。
- ・ 本学学部から博士課程前期課程、修士課程又は専門職学位課程に入学した者の入学金は半額を免除されます。
- ・ 本学の博士課程前期課程又は修士課程を修了し他の研究科の博士課程前期課程又は修士課程へ入学した者、本学の博士課程前期課程又は修士課程を修了し専門職学位課程へ入学した者及び本学の専門職学位課程を修了し他の研究科の博士課程前期課程又は修士課程へ入学した者の入学金は半額を免除されます。
- ・ スターリング大学大学院の 2026 年度学費は年額 £ 10,285（2026 年 4 月時点では約 192 万円※為替レートにより変動）です。

問い合わせ

言語コミュニケーション文化研究科事務室（所在地：関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス G 号館 1 階）

住所	電話番号	ホームページ URL
〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155	0798-54-6180	https://www.kwansei.ac.jp/g_language/

以上